

前略御免下さい。

突然の悲しい便りを頂き、お悔みを申し止ります。  
お手厚い看護の申せもなく亡くなりられた由  
ほんとうにあどろましました。

あんなに元気で日本に押し出の節の姿が  
目にうかびます。私より妹の方が先に亡く  
なり、ほんとうにかっかり致しました。

先に十二月三日受取り、お紋から来た手紙により  
ますと、痛みのないとの事でしたので、其の内  
よく写ったニュースを知らせますとの事でしたので  
ほんとうにあどろましました。

昭子も良く看護してくれ、なので病人も安心して  
他界された事でせう。

日本から帰国する時の元気の姿しか目にうつらさ  
うとしても亡くなったとは思われません。かかり致しました。

私もアマノとお花と線香を上げて日本式にお祈り

致しました。今日で二週間になりましたね。  
三月七日で

塩谷と順一もあどろそ電話くれました。

二伸

塩谷のリエさんよりお話がありました。

遺骨の件に付、私はお前達の文持は、良くわかります。か

やはり親を見るのは子供です。亡くなるまで、かろはなをさう

の事、日本では子供達も親を見て行き、ますので

中正が両親の遺骨を守り、行くのが一番良いのでは  
ないでしょうか。私はそう思っています。

日本に遺骨をあさめても、お前達がおかしく出来ないので  
必ず、自分達の身近にこそ守り、行くのが良いと思っております。

PAR AVION 航空郵便



S. NISHIOKA

NEW YORK, N. Y. 10011

はじめに ここをおる

つぎに ここをおる Second fold here

差出人郵便番号住所氏名  
Sender's name, address and postal code

福島県福島市北五鬼内町 7030

加藤ウソ

この郵便物には なにも入れたりはりつけたりすることができません  
Nothing may be contained in or attached to this letter.

To open cut here

\*

西岡様には一方向うぬあ世話様になりました  
今後とも昭子や中正をよろしく

お願い致します

ごめんどうも二人によろしく伝言下さい

くれぐれもあ身大切に

アヤノからもよろしくと言います

昭子様

中正様

加藤ウソ

二月七日